

イリジウムプラグチップ

合金開発技術、微細加工技術、耐熱材料加工技術の集大成

1996年、当社は世界初となる「溶解材によるイリジウム基合金細線」の開発に成功しました。イリジウム基合金は極めて融点が高く、また硬くてもろい材料であることから、細線化は不可能と考えられていました。しかし、当社は試行錯誤の末に3つの技術を確立し、「イリジウムプラグチップ」の製造を実現しました。



合金開発技術 高融点を維持しつつ、耐消耗性を向上させる材料の開発

微細加工技術 着火性能を向上させる細線化加工方法の確立

耐熱材料加工技術 高融点材料の量産加工工程の確立

数々の難題を解決し開発された「イリジウムプラグチップ」は、耐熱性・耐酸化性・放電特性に優れ、スパークプラグの寿命を飛躍的に延ばすとともに燃費向上にも貢献しています。この開発により培われた3つの技術が全ての当社製品の開発と製造を支えています。

